



## 諫早駅にて西九州新幹線レールウォークを開催しました！

(令和3年11月7日)

令和3年11月7日に、諫早駅で、来年秋頃に予定されている西九州新幹線の開業の約1年前イベントとして、長崎県と諫早市の主催、鉄道・運輸機構とJR九州の協力により「西九州新幹線レールウォーク」を開催しました。

本イベントは、普段は決して入ることのできない、線路の敷地内を歩く体験をしていただくもので、倍率7倍を超える狭き門をくぐり抜けた約千人の参加者が、秋晴れのもとウォーキングを行いました。



当日は、新幹線駅舎内で開会式を行い、長崎県の平田副知事と諫早市の大久保市長が挨拶を行った後、大久保市長のかけ声によりレールウォークがスタートしました。



平田副知事

提供：諫早市



大久保市長

提供：諫早市

参加者は、ホームから線路内へ降りて長崎方面へ向かい、一般国道 207 号の宇都交差点の下を通る諫早トンネル手前までの、片道約 400m のコースを歩いて往復しました。



ホームから線路内へ降りる様子



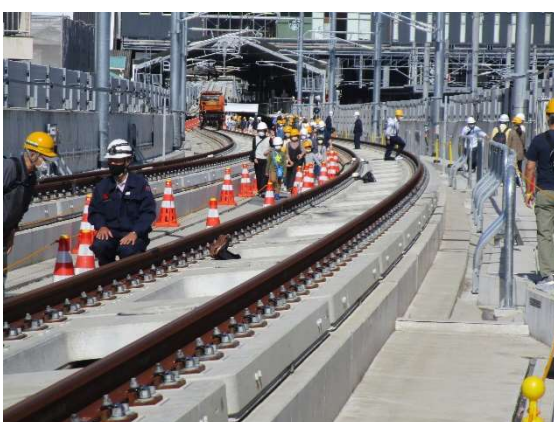
スタート地点



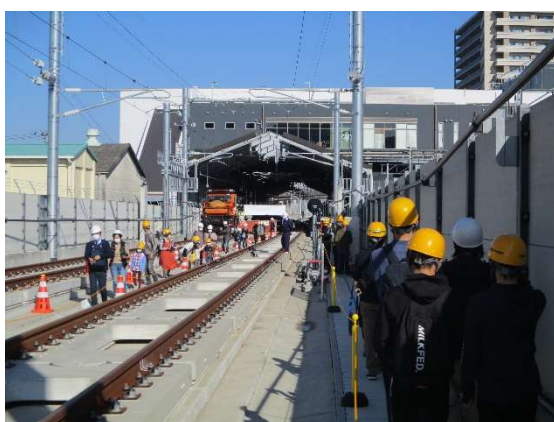
長崎方面に向かう様子



折り返し地点の諫早トンネル付近

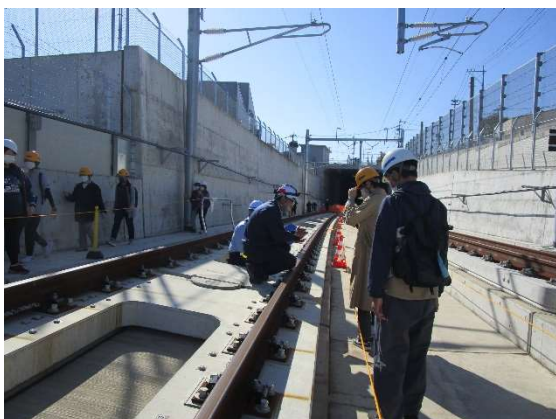


武雄温泉駅・長崎駅間で一番カーブがきつい区間



諫早駅方面を望む

レールウォークの途中では、鉄道・運輸機構の職員から参加者の皆様へ、線路の傾きやトンネルの工法などの説明が行われました。



線路が傾いている理由を説明している様子



諫早トンネルで使用された工法を説明している様子

また、諫早駅の自由通路においては、終盤を迎えている新幹線工事の様子や変わり行く街並みを知っていただくため、ビフォーアフターの風景や施工状況などの写真をパネルにして掲示し、通行される皆様へご覧いただきました。

ご覧になられた方からは、「普段見ることのできないアングルで新幹線が出来ているところを見れて良かった」や「このパネルを見ると街が大きく変わったんですね」などといった感想をいただきました。



そのほか、諫早駅内交流広場や諫早市役所前芝生広場、アエルアーケードの3箇所を会場とした、新幹線開業1年前合同イベント「ISAHAYA リンク・ライクフェスティバル」も開催され、フェスティバル全体で約2万人と多くの皆様にお越しいただきました。

諫早駅内交流広場では、地元特産品の販売や迫力ある生の音楽を聴けるライブなどが行われ、イベントを盛り上げていただきました。



諫早駅内交流広場でのライブの様子



ウォーキングの受付状況

また、JR九州主催による「駅長おすすめのJR九州ウォーキング」も併せて開催され、多くの方々に秋の諫早の街を堪能していただきました。

開業に向けての気運が盛り上がりとともに、新幹線の開業がますます楽しみになる1日となりました。